

2022年度 北海道大学大学院
文学院修士課程入学試験（後期）

試験区分	<input checked="" type="checkbox"/> 一般入試 <input checked="" type="checkbox"/> 外国人留学生特別入試 <input type="checkbox"/> 社会人特別入試（後期のみ）
試験科目名	<input checked="" type="checkbox"/> 専門試験（ スラブ・ユーラシア学 ） <input type="checkbox"/> 共通外国語（ _____ ）
出題の意図	<p>本問題は、「大衆文化」、「脱炭素」、「農業」、「検閲」、「新型コロナ」といった切り口から、スラブ・ユーラシア地域（地域全体または特定の国家や地方）を論じさせ、スラブ・ユーラシア地域研究の分野での専門的知識を確認するとともに、理解度や論理的に記述する能力などを評価しようとするものである。また、自分が研究対象として関心を持つ国・地域・時代・分野について簡潔に論じ、自らの問題意識を明確に示すことが求められる。</p>

2022年度
北海道大学大学院文学院修士課程入学試験問題（後期）
（専門試験） スラブ・ユーラシア学 全1枚のうち1枚目

この試験では、試験問題 1枚、解答用紙 4枚を配付する。

解答用紙は1問につき2枚以内を使用し、各用紙の冒頭に選んだ問題の番号を記すこと。

次の設問(1)～(5)のうち任意の2問を選んで解答しなさい。

なお問題文中の「スラブ・ユーラシア」は旧ソ連・東欧地域を意味する。解答はこの地域全体を論じてもよいし、この地域の特定の国家や地方に限定して論じてもよい。

- (1) スラブ・ユーラシアにおける大衆文化について論じなさい。
- (2) 世界的な脱炭素の動きがスラブ・ユーラシアの経済に与える影響について論じなさい。
- (3) スラブ・ユーラシアの国を1つ取り上げて、農業が国の経済発展に与えた影響について論じなさい。特定の時代に限定して論じてもよい。
- (4) スラブ・ユーラシアの国を1つ取り上げて、そこで行われていた、あるいは現在も行われている検閲の実態と歴史的動態について論じなさい。
- (5) いわゆる「新型コロナ」が、スラブ・ユーラシアに与えた影響について論じなさい。